

令和〇年〇〇月〇〇日

(宛先)
諏訪市長

申請書に合わせる

申請者

連携体の名称 ○○○○プロジェクト

住所又は所在地 諏訪市○○○○○○

連携体代表者の (株)○○○○

所属・氏名 代表取締役 ○○○○

※自署しない場合は、記名押印してください。

下記は一例ですが、
本実績報告書をもとに事業の
実施に内容を精査しますので、
事業内容が分かるように
具体的に記載をお願いいたします。

産業連携事業補助金実績報告書

年 月 日付補助金等交付決定通知に係る事業が次のとおり完了したので
報告します。

※交付決定通知書の年月日を記入

記

1 完了の年月日 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

2 連携事業の内容、成果

【記載例】

・連携事業において、どのようなことを行ったか。

→実際に行った経過・内容(写真や図などを貼付していただいても構いません。)

・事業がどのような効果を生み出したか(社内、地域、ターゲット層)、実際に事業を進めていく中でどのような困難な点があってそこに対してどのような対処と方針で対応していくか。

・連携によって事業を行ったことで生み出された成果

・今後の商品・サービス等の活用・展開方針

3 収支の状況

別紙「決算書」の提出をいただくか、こちらに分かりやすく記載いただくかいずれかの提出を
お願いいたします。

4 交付確定を受けたい額

●●●、●●●円

5 産業連携補助金交付申請書と相違した場合の理由

【記載例】

- ・原材料費が高騰しており申請書と比べ●●●●●円増加した。
- ・原材料費が当初の想定より安く仕入れることができたので●●●●●円減少した。
- ・試作に対して想定以上に工数がかかるため●●●●●円増加した。
- ・製造工程を検討する中で素材を○○にしてはどうかという検討をした。そのため追加の購入費として●●●●●円を計上している。

交付決定額と同額になりますが、事業実施により未使用額がある場合は減額した額を記載ください。審査時よりも交付確定額を増額することはできません。

6 その他（振込先金融機関等）

○○銀行 ○○支店 普通預金 ○○○○○○